

企業版ふるさと納税を活用した事業のご案内

大阪湾の水産資源を守る！豊かな海を育む「放流事業」 ～大阪湾の増殖と漁業者支援を通じて、水産振興を推進～

- ・ 赤貝、ワタリガニ、ウマズラハギを放流
- ・ 泉佐野産 赤貝、鳥貝のブランド化を推進
- ・ 漁獲量の減少と漁業者の担い手不足の解消をめざす

大阪湾の持続的な水産資源を守るとともに、漁業者の担い手不足の解消などをめざし、漁獲量の減少に直面している赤貝をはじめ、ワタリガニ、ウマズラハギを放流し、大阪湾での増殖を通じた水産振興に取り組みます。



<事業の経緯>

資源管理漁業の推進に伴い、大阪湾においても年々漁獲量が減少しています。特に赤貝は、昭和 31 年には大阪でも 631 トンの漁獲量がありましたが、近年では約 10 トン程度になるなど、漁獲量の減少が課題となっています。また、漁業者の担い手不足に加えて、燃油・資材の高騰など漁業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

<具体的な事業内容>

これらの課題解決を見据えて、漁業事業者等と連携し、漁獲量の減少が顕著な「赤貝」や高値で取引される「ワタリガニ」「ウマズラハギ」を大阪湾に放流し、漁獲量の減少を食い止めます。また、5～7cm サイズの赤貝を放流し、天然の漁場で大きく育て、赤貝や鳥貝を泉佐野産のブランド貝として確立させます。

<企業の皆様へのメッセージ>

若い世代を中心とした食生活の変化による魚離れや漁業者の担い手不足に加えて、燃油・資材の高騰など漁業を取り巻く環境は厳しさを増しています。市では、本事業を通じて大阪湾の持続的な水産資源を守るとともに、漁業者の経営の安定や担い手の育成に努めてまいります。

また、本市では、寄附企業様の企業価値の向上に貢献できるよう、積極的な PR を実施いたします。寄附企業様と自治体の関係性に留まらず、これを契機に持続的な連携を行うことで、企業様と本市が相互利益を得られる関係性をめざしてまいります。是非、ご支援のご検討をお願い申し上げます。

(詳細は裏面に続く)

<企業様のベネフィットについて>

本市では、寄附企業様の社会貢献について、積極的に広報し、ご紹介させていただきます。また、寄附を契機に地方創生に向けた広い連携をさせていただきたく存じます。

寄附金額	ベネフィット内容
10万円以上	<ul style="list-style-type: none">・ 感謝状の贈呈・ 市ホームページでの寄附企業紹介(企業名・ロゴ、事業概要)
100万円以上	<ul style="list-style-type: none">・ 市から報道機関へプレスリリース・ その他、10万円以上と同様のベネフィット
300万円以上	<ul style="list-style-type: none">・ 感謝状贈呈式の実施(市長より企業様へ贈呈)・ その他、100万円以上と同様のベネフィット
1,000万円以上	<ul style="list-style-type: none">・ 紺綬褒章に推薦*・ 泉佐野市ふるさと功労者表彰に推薦・ その他、300万円以上と同様のベネフィット

* 国の褒章である「紺綬褒章」に泉佐野市から推薦します。紺綬褒章とは、公益のために私財を寄附し、功績が顕著な団体が対象となります。

本件に関する問い合わせ先

泉佐野市 おもてなし課 担当:檜(ひのき)、木村

Tel: 072-447-8126 / E-mail: h.hinoki@city-izumisano.com